

## 平成30年度 畜産関係新技術発表会開催要領

### 趣 旨

近年における畜産を取り巻く情勢変化を的確に捉え、将来に渡って安定した畜産経営を維持し、消費者に安全で安心な畜産物の供給を推進していくためには、新しい技術開発等の情報収集に加え、効率的かつ実用的な技術革新が強く求められています。

本新技術発表会では、関係機関・関係団体と緊密な連携のもと、道内の試験研究機関等が開発した新技術および研究成果を紹介するとともに、速やかな技術の普及と定着を図ることにより、本道畜産の健全な発展と振興に努めます。

日 時 平成31年2月22日（金）9：15～16：00

場 所 北農ビル 19階「第2、第3、第4会議室」  
(札幌市中央区北4条西1丁目1番地 TEL 011-209-8552)

主 催 北海道畜産技術連盟、一般社団法人 北海道酪農畜産協会

後 援 北海道農政部、日本農業新聞北海道支所

発 表 「畜産関係新技術の発表について」  
北海道が「平成31年普及奨励、普及推進並びに指導参考事項」として決定する畜産関係技術を中心に、特に普及効果が大きいと認められる課題について

特別講演 講師：山川 睦氏  
(農研機構 動物衛生研究部門 海外病研究調整監)  
演題：「身近に迫る海外悪性伝染病の脅威」

H30年度畜産関係新技術発表会日程			
	課題名	所属	発表者
1	目指せ子だくさん！道産種豚のレベルアップ法	畜産試験場	甲田 洋子
2	高泌乳母豚の授乳期飼料給与プログラム	畜産試験場	小泉 徹
3	北海道のおいしい地鶏がリニューアル～「北海地鶏Ⅲ」～	畜産試験場	國重 享子
4	保存期間が乳用種牛肉の理化学特性および官能評価に及ぼす影響	畜産試験場	大井 幹記
	休憩 10:45-11:00		
5	乳牛の周産期疾病低減を目指した乾乳期飼養管理法	酪農試験場	谷川 珠子
6	酪農場のデータを使って乳牛の健康状態を改善する	酪農試験場	小山 毅
7	サルモネラ症発生農場におけるルーメン発酵状態の解析～乳検データの活用～	網走家畜保健衛生所	増子 朋美
	昼休み 12:00-13:00		
8	特別講演:身近に迫る海外悪性伝染病の脅威	農研機構動物衛生研究部門	山川 睦
	休憩 14:30-14:40		
9	十勝牧場におけるオゾンを活用した防疫及び診療業務の紹介	家畜改良センター 十勝牧場	新井 友香理
10	石狩管内における草地強害雑草「ハルガヤ」防除対策の実証と普及	石狩農業改良普及センター	五十嵐 将寿
11	気象予報を取り入れ早期にピタリ予測！飼料用とうもろこしの収穫適期	酪農試験場	牧野 司
12	飼料用トウモロコシの安定栽培	雪印種苗	佐藤 尚親

# F A X 送 信 書

<宛先>一般社団法人 北海道酪農畜産協会 家畜登録改良部  
北海道畜産技術連盟 事務局

F A X : 0 1 1 - 2 0 9 - 8 5 6 0

平成 3 1 年 月 日

## 平成 30 年度畜産関係新技術発表会（開催日 2/22） 参加申込書

市町村	所 属	役職等	氏 名

**平成 3 1 年 2 月 1 5 日（金）**までにお申込み下さい。（F A X、E-mail 可）

申込み先 （一社）北海道酪農畜産協会 家畜登録改良部

F A X : 0 1 1 - 2 0 9 - 8 5 6 0

T E L : 0 1 1 - 2 0 9 - 8 5 5 2

担 当 : 事務局 山本・押切

E-mail : y\_yamamoto@rakutiku.or.jp